



第4回

無料大腸がん検診のお知らせ

受付期間：平成27年7月1日～7月31日

費用：無料

検査内容：便潜血2回法

先着：200名



ご希望の方は
4階・臨床検査科へ
☎045-313-0086 (直通)

無料検診にともない、公開講座を開催いたします！

大腸がん検診を希望する方へ

『大腸がんを理解するためのお話』

平成27年

7/11 (土)

【受付】13:30

【講演】14:00～15:00

講演者：日暮琢磨先生

会場：横浜研修センター 6F教室

参加費：無料

申込：原則、事前申し込みをお願い致します。

問合せ：神奈川歯科大学附属横浜研修センター・クリニック 地域医療連携室
電話・FAX 045-313-5047

神奈川歯科大学附属 横浜クリニック

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-31-6

TEL:045-313-0007(代) FAX:045-313-0027(代)

Mail:chiiki-irenkei@kdu.ac.jp

http://www.hama.kdu.ac.jp



次のページから
近日開催市民公開講座
のお知らせ



『歯と脂肪肝の関係をご存知ですか！』

脂肪肝を超音波で
見てみませんか



平成27年

6/27 (土)

【受付】 13:30

【講演】 14:00~15:00

講演者：結束貴臣 先生

神奈川県立歯科大学附属横浜クリニック 内科
横浜市立大学附属病院 肝胆脾消化器癌学教室
社団法人日本内科学会 認定医
財団法人日本消化器病学会 専門医
医学博士

会場：横浜研修センター 6F教室 (横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6)

参加費：無料

申込：原則、事前申し込みをお願い致します。※電話番号は下記記載にて

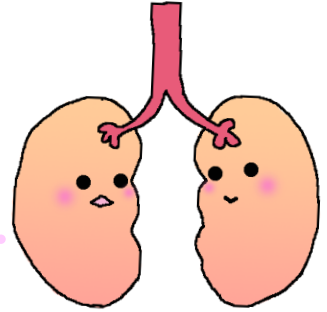
問合せ：神奈川県立歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室
電話・FAX 045-313-5047 (地域医療連携室直通)
ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>

脂肪肝からがんになる時代がやってきました。

その原因にある病気が、関係しています。

思ったより多い慢性腎臓病 ～腎臓のはたらきについて～

腎臓は、そらまめのような形をした握りこぶしくらいの大きさの臓器で、腰のあたりに左右対称に2個あります。



平成27年

7/4 (土)

【受付】 13:30

【講演】 14:00～15:00

講演者：栗橋健夫 先生

神奈川歯科大学附属横浜クリニック 内科 診療科長・特任准教授
一般社団法人日本プライマリーケア連合学会 認定医・指導医
公益社団法人日本医師会認定健康スポーツドクター
一般社団法人日本睡眠教育機構睡眠健康指導士上級

会場：横浜研修センター 7F大会議室 (横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6)

参加費：無料

申込：原則、事前申し込みをお願い致します。※電話番号は下記記載にて

問合せ：神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室
電話・FAX 045-313-5047 (地域医療連携室直通)
ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>

- ① 成人の約2割が慢性腎臓病！
 血圧が高いと低下する腎機能
- ② えっ、腎臓ってホルモンも使ってるの？
 その他の腎臓の動きについて
- ③ そもそも、尿って何なんだろう？
- ④ CKDと言われたら？
- ⑤ 予防法は？
- ⑥ 骨が脆くならないためには？

『一般市民が行える一次救命救急について』



手技の実演が
あります

平成27年

7/25 (土)

【受付】 13:30

【講演】 14:00~15:00

講演者：有坂博史 先生

神奈川歯科大学附属横浜クリニック 麻酔科・歯科麻酔科 診療科長・教授
厚生労働省認定麻酔科 標榜医
公益社団法人日本麻酔科学会麻酔科 専門医・指導医

会 場：横浜研修センター 7F大会議室 (横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6)

参加費：無料

申 込：原則、事前申し込みをお願い致します。※電話番号は下記記載にて

問合せ：神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室
電話・FAX 045-313-5047 (地域医療連携室直通)
ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>

一次救命処置 (BLS: Basic Life Support) は、急に倒れたり、窒息を起こした人に対して、その場に居合わせた人が、救急隊や医師に引き継ぐまでの間に行う応急手当のことです。

専門的な器具や、薬品などを使う必要がないので、正しい知識と適切な処置の仕方さえ知っていれば、誰でも行うことができます。

人間の脳は2分以内に心肺蘇生が開始された場合の救命率は90%程度ですが、4分で50%、5分で25%程度といわれています。救急車が現場に到着するまでの全国平均は5~6分です。一般市民の方による一次救命処置が、患者さんの救命率の向上に非常に大切なことが分かります。

一次救命処置の基本である、胸骨圧迫 (心臓マッサージ) と AED (自動体外式除細動器) のポイントをわかりやすく説明致します。